

福祉施策のあり方検討専門分科会事務局への質問事項について（回答）

- 1 市営保育所における障害児保育，療育保育児の認定は誰が何処でどのようにされているのか。
⇒ 保育課の保健師，保育士，事務職員と児童精神科医（嘱託医）によって構成している障害児判定会議（年3回程度開催）において議論を行い，その結果を保育課長に報告します。保育課長は，この報告を受け，障害の程度を決定しております。
なお，本会議の資料につきましては，会議の構成員である保育課の保健師，保育士と児童精神科医（嘱託医）が各市営保育所を訪問し，対象となる子ども様子を確認したうえで作成しております。
- 2 虐待児を受け入れる場合，事実上の職員加配，あるいはそれに相当するような優遇策があると聞いているが，認定基準も含めてどのような形でされているか。
⇒ 被虐待児に係る特別な加配はございません。
- 3 公立保育園（市営保育所）関係の保育予算は一般財源化されていることでどのような影響があるのか。具体的に。
⇒ 一般財源化後におきましても，国基準を上回る保育水準の維持に努めております。
- 4 特に市の継足額が事実上それにより増やさなければならないと思うが，具体的にどうなのか。
⇒ 具体的な算定を行っておりませんが，保育水準の低下とならないよう，国基準を上回る保育水準の維持に努めております。
- 5 平成17年7月京都市の財政健全化プランが作成され，「民間活力の導入」，「公立施設の民営化」の方針が出されて以降，民営化された具体的事例はあるのか。新設の福祉施設も含めて。
⇒ 別紙のとおり

6 市営保育所の第三者評価はどのような形で行われているのか。誰が行っているのか（市営保育所の保育の質を担保する方法としてどのような手段があるか）。

⇒ 市営保育所においては、これまで、第三者評価を行った実績はございません。

7 最近、児童館などの新設については指定管理者制度が活用されているが、その実績がどのように評価されているか。

⇒ 多様化する住民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理運営に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとする目的につきまして、概ね達成できているものと考えられております。

なお、各施設の評価も含めた管理運営状況については、平成19年度から毎年度公表されております。

8 平成23年度の新規採用職員（保育士）の応募状況はどうか。

⇒ 約30名の募集に対し、390名の申込みがあり、最終合格者は37名であります。

平成20年6月に公表された、京都市財政健全化プランに基づく平成16年度から平成20年度当初分までの「公共施設の民営化の推進」に関する取組状況（保健福祉局分）

※ 醍醐和光寮を除き、すべて公設民営施設の公共施設を民設民営化したもの

【平成16年度】

（保健福祉局関係の施設では該当なし）

【平成17年度】

○ 公設民営保育所36箇所中32箇所を民設民営化

＜平成17年4月1日に民設民営化した公設民営保育所（併設児童館を含む）＞

京都市大宮保育所	京都市上京保育所	京都市中立保育所
京都市村松保育所・児童館	京都市高野保育所	京都市朱七保育所
京都市朱七第二保育所	京都市朱一保育所	京都市山科保育所
京都市安朱保育所	京都市西野山保育所	京都市勸修寺保育所
京都市山階保育所	京都市西七条保育所	京都市石原保育所
京都市久世南保育所	京都市祥南保育所	京都市村山保育所
京都市嵯峨野保育所	京都市西京極保育所	京都市御室保育所
京都市西院保育所	京都市川岡保育所	京都市川島保育所・桂児童館
京都市檜原保育所	京都市桃陵保育所	京都市納所城ノ内保育所
京都市墨染保育所	京都市石田保育所	京都市大受保育所
京都市中山保育所	京都市新林保育所・児童館	

【平成18年度】

○ 公設民営保育所5箇所中2箇所を民設民営化

＜平成18年4月1日に民設民営化した公設民営保育所＞

京都市一乗寺保育所	京都市久世西保育所
-----------	-----------

○ 公設民営学童保育所14箇所中1箇所を民設民営化

＜平成18年4月1日に民設民営化した公設民営学童保育所＞

京都市一乗寺学童保育所

○ 公設民営障害児・者施設40箇所中4箇所を民設民営化

＜平成18年4月1日に民設民営化した公設民営障害児・者施設＞

京都市のぞみ学園（知的障害者授産施設）	京都市むくの木学園（知的障害児通園施設）
京都市ひばり学園（肢体不自由児施設）	京都市麦の穂学園（重症心身障害児施設）

【平成19年度】

○ 京都市醍醐和光寮について民設民営化の方針決定

【平成20年度】

○ 京都市醍醐和光寮再整備に関する事業実施法人選定（南山城学園）

京都市財政健全化プランの計画期間終了後、平成21年度以降における公共施設の民営化の取組状況

【平成21年度】

○ 京都市醍醐和光寮について民設民営化（平成21年4月1日）

【平成22年度】

○ 京都市松ノ木保育所・京都市桂坂保育所について民設民営化（平成22年4月1日）

○ 京都市桂坂児童館について民設民営化（平成22年4月1日）

○ 京都市いたはし学園（就労移行支援事業）について民設民営化（平成23年1月1日）

○ 京都市急病診療所について民設民営化（平成23年3月1日）

【平成23年度】

○ 京都市かしの木学園（知的障害者授産施設）について民設民営化（平成23年10月予定）